

斎藤清の 墨画展

SUMI

墨は七色。次第に、色を感じるようになる。

「墨に五彩あり」 斎藤清は、七色を見た

日本現代版画を代表する画家として、今なお世界中に熱狂的ファンを持つ斎藤清が描いた、墨画。にじみやぼかし、かすれなどを自在に操り生み出された作品群は、版画とも、水墨画や日本画とも趣が異なり、「斎藤清の墨画」ともいべき独特の魅力を放っています。驚くべきは、その手法を独学で獲得したこと。「墨は七色。工夫して薄めながら重ねていって、この柔らかさを出していく」。自由でオリジナリティあふれる豊かな絵画世界をご覧ください。

はじまりは、遊び心

墨画を描くきっかけは、1963年、同じ会津出身の日本画家 酒井三良(三島町出身)、洋画家 春日部たすく(会津若松市出身)と開催した「朴人会」という展覧会。「あえて本職を離れた分野で、のびのび描いた作品を発表しよう」。そんな遊び心からの挑戦でした。この頃から斎藤は、人気画家として多忙を極めるあまり、肩を痛め、自分の進むべき方向に疑問を感じるようになるなど、創作上のスランプに陥ります。そんな時に出会った、墨。「版画が出来なくなったときの、進むべき方向を感じ取った」というほど魅せられ、意欲的に取り組むようになります。

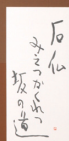
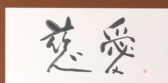
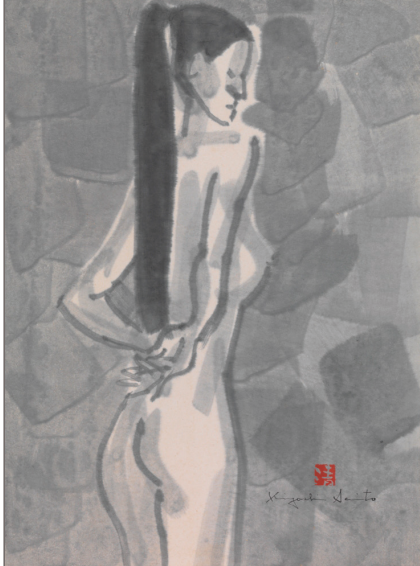
「水墨画」の概念を超えるモチーフと筆致

斎藤が墨で描いたのは、日本の山河だけではありません。世界を訪れていた彼が現地で目にした人々の姿や風景、さらには石仏やヌードなどバラエティに富んでいます。興味深いのは、同じ場面を版画でも制作していること。例えば「会津の冬」。同じモチーフ・構図を描きながら、雪の質感や漂う空気感は、版画と墨画では大きく異なります。斎藤にとって「墨」とは、描き出したい世界を正しく表出するための選択肢の一つ。画材の特質を見極め駆使する画家の力量が伝わってきます。ぜひ見比べてみてください。

他では見られない秘蔵の屏風絵を一举大公開

さらに本展では、当館秘蔵の「慈愛図屏風」全六点を一举大公開!ほんわかしした表情の中に涙みも潜ませた石仏たち。斎藤の味わい深い書も添えられた本作は必見です。

【作品情報】上から…■バリ 制作年不詳 紙本墨画彩色 ■会津の冬(99)若松 上三寄 1992年 紙本墨画淡彩 ■オールド・デリー・プレイヤー 1960年代後半 紙本墨画彩色 ■ヌード 1969年 紙本墨画 ■慈愛図屏風(石仏) 1976年 紙本墨画淡彩



ACTIVITY

◆オープニング

日時 9月21日(土) 10:00～
※終了後、担当学芸員によるギャラリートーク

◆特別講演会「(仮)斎藤清の墨画」

日時 10月5日(土)14:00～15:30
講師 早川 博明 氏(福島県立美術館長)
場所 アートテラス
参加費 無料

◆ワークショップ「(仮)墨彩に挑戦!」

墨の持つ無限の表現を体感。
あなたにはいくつの色が見えますか?
日時 10月12日(土) 14:00～16:00
講師 樋口 朝亭 氏(書家・会津美術協会顧問)
場所 アートテラス

◆ギャラリートーク 「斎藤清 墨画の魅力、版画の魅力」

作品に施された驚きの工夫、秘められた想いに迫ります。
日時 9月22日(日)・29日(日)、10月6日(日)・
13日(日)、11月10日(日)・17日(日)
①11:00～ ②14:00～
参加費 展示室内で行うため、観覧料が必要です。

◆ミュージアム・カフェ

県内実力派コーヒーマイスターが今秋も美術館に!
日時 展覧会会期中の土日祝日
(ただし、11月30日・12月1日はのぞく)
10:00～16:00 ※時間は変更になる場合があります。
場所 ホール

◆食べる!SUMI

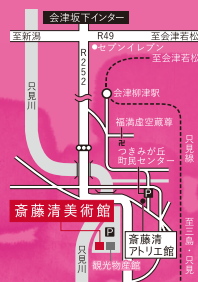
アートと食が融合!今年のテーマは、「味覚で感じる墨」?
日時 未定
場所 アートテラス

詳細は、
HP等で
随時お知らせ
します。

INFORMATION

- ◆館内同時開催!
「やないづの家宝展」
9月21日(土)～12月1日(日)
「一家に一枚プロジェクト!」
10月1日(火)～12月1日(日)
- ◆斎藤清 in Shibuya Hikarie
10月29日(火)～11月4日(月・祝)
- ◆次回展 LIFE Season2
2019年12月7日(土)～2020年4月5日(日)

■観覧料(1人) ※()内は15名以上の団体料金
大人510円(410円) 高校・大学生300円(200円) 中学生以下 無料
■アクセス
🚗 東北道一磐越道一會津坂下I.C→R252を見見町方面へ5km(道の駅 會津柳津内)
🚗 東京(東北新幹線)→郡山(磐越西線)→會津若松(只見線)→會津柳津
〒969-7201 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙187
TEL:0241-42-3630 ✉ bijutsu@town.yanaizu.fukushima.jp



斎藤清 美術館
KIYOSHI SAITO MUSEUM OF ART, YANAIZU